

# あおぼっ子 4月号

学校教育目標 夢に向かって ともに伸びる 青葉の子  
重点目標 大切にしよう～自分・仲間・言葉～



令和8年4月8日  
富士市立青葉台小学校  
学校だより

## ご入学・ご進級 おめでとうございます

春の花々が、子供たちの入学・進級を祝っています。令和8年度は、新1年生82名を迎え、全校児童数525名でスタートしました。通常学級18学級、特別支援学級3学級の全21学級、通級指導教室も引き続き設置しています。また、子供たちが安心して学校生活を送るための校内教育支援センター「ほっとルーム」も新設されます。

今年度も重点目標は、「大切にしよう～自分・仲間・言葉～」です。始業式で「しあわせのバケツ」(キャロル・マックラウド作・TOブックス・2019年)という絵本を紹介しました。“世界中のどんな人も心にバケツを持っていて、そのバケツは人を喜ばせると互いにいっぱいになり、嫌なことをすると空になってしまう。誰もがお互いを思いやり、親切にすれば、みんなが笑顔で幸せになれる”というお話です。全ての子供は、かけがえのない大切な存在です。「自分は大切にされている」「自分と同じように周りの人も大切にされている」という安心感の中でこそ、素直に自分らしさを発揮して認め合うことができます。また、思いや考えを確かに伝え、心と心をつなげるための「言葉」を大切にしたい、そんな願いが込められています。子供は無意識により行いをし、人を思いやる言葉や自分を大切にすることを発しています。それを意識できることで自己肯定感が高まっていきます。子供が自分の良さを自覚できるように全職員が一丸となって精一杯支えますので、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 田中 敦子

 令和8年度 青葉台小学校 職員紹介 

省 略

◇太字は転入職員や新しく本校を担当する職員です。どうぞよろしくお願いいたします。